



平成 29 年 7 月 28 日

「アフリカの角および周辺国における平和構築のための 教師教育と教師の能力開発事業」日本での研修開始

アフリカ紛争国から 18 名の研修員が東京・広島を訪問
公開セッションのご案内(8 月 9 日)

広島大学では「アフリカの角および周辺国における平和構築のための教師教育と教師の能力開発事業 (Teacher Training and Development for Peace-Building in the Horn of Africa and Surrounding Countries)」事業として、アフリカ 6 か国から研修員を受け入れます。本事業はユネスコ・アフリカ能力開発国際研究所 (IICBA) からの依頼によるもので、エリトリア、エチオピア、ケニア、ソマリア、南スーダン、ウガンダの 6 か国から教育行政官、教員養成機関、教師 18 名が来日します。

持続可能な開発目標 (SDGs) が、すべての人々に質の高い教育を提供することを目指すなか、これら紛争の影響の強い国々では、二重三重に課題を抱えています。子どもたちが十分な教育の機会を得られないばかりか、国の安定した発展にも重大な支障をきたしています。

本事業では、質の高い教員能力開発を通じて、生産性が高く、平和を愛する若者の育成に貢献することを目的としています。

なお、東京と広島に 1 週間ほど滞在し、8 月 6 日には広島の平和記念式典へ公式に参列する予定となっています。これに先立ち、東京では松浦元ユネスコ事務局長、アフリカに馴染みのある国会議員、文部科学省、JICA などを訪問します。

また、日本滞在最終日には、下記のとおり公開セッション開催いたします。アフリカ各国の当事者が日本から何を学び、感じ取ったか、さらに日本は何ができるのかを一緒に考える機会です。また、広島での研修 (8 月 6 日-8 日) の取材、セッション終了後、演者へのインタビューも可能ですので、ぜひご検討ください (通訳は当方で対応可能)。この機会にぜひとも取材いただき、世界の実態を読者に知っていただきつつ、各国の当事者が日本から何を学び、感じ取ったか、さらに日本は何ができるのかを一緒に考えていただく材料としていただければ誠に幸いに存じます。

【日 時】2017 年 8 月 9 日 (水) 午前 9 時 30 分～11 時 30 分

【会 場】東京大学弥生キャンパス (本郷キャンパス隣) 一条ホール

【主 催】ユネスコ IICBA、広島大学教育開発国際協力研究センター、
東京大学学校教育高度化・効果検証センター

【言 語】英語

【参加費】無料

【お申込み】goo.gl/Wci2Kz (アクセス案内あり)

【お問い合わせ先】

広島大学教育開発国際協力研究センター 研究員 山根友美
Tel : 082-424-6247 携帯電話 : 080-3875-1567 (8月2日-9日のみ)
E-mail : tomomi@hiroshima-u.ac.jp

発信枚数 : A4版 3枚 (本票含む)

Peace-Building through Teacher Training and Development ~ Learning with African Educators ~

UNESCO-IICBA in collaboration with
CICE, Hiroshima University, and Center for Advanced School Education
and Evidence-based Research (CASEER), The University of Tokyo



STUDY-TOUR INTERACTIVE REPORTING SESSION with educators from Eritrea, Ethiopia, Kenya, Somalia, South Sudan and Uganda

As part of UNESCO-IICBA's Japan-supported project, *Teacher Training and Development for Peace Building in the Horn of Africa and Surrounding Countries*, a total of 18 secondary-school teachers, trainers and policy administrators will travel to Tokyo and Hiroshima, Japan to undergo training, visit relevant government departments, participate in discussions and attend lectures. At this reporting session, participants from the six participating countries will share what they have learned from Japan's approach to education and peace-building through teacher training and development.

Date: 9 August 2017
Time: 9:30am -11:30am
Venue: Ichijo Hall, Yayoi Campus,
The University of Tokyo

日時：2017年8月9日
時間：午前9時半～11時半
場所：東京大学弥生キャンパス一条ホール

Please RSVP from the ink right → 予約リンク → goo.gl/Wci2Kz

For more information, please contact:

Center for the Study of International Cooperation in Education (CICE), Hiroshima University
Email:tomomi@hiroshima-u.ac.jp Tel. 082-424-6247 (Tomomi Yamane)



アフリカの角(Horn of Africa)とその周辺国における教員養成開発を通じた平和構築プロジェクト



エチオピアの若い男性
©Rod Waddington

プロジェクト背景:

アフリカの角における近年の紛争、政治的混乱、自然災害は、暴力を悪化させ若者を過激化させていると同時に、質の高い教育への機会を向上させるための世界的及び地域的な取り組みをも妨げています。これらの状況が更に悪化するのを防止するためには、効果的で迅速な対応が不可欠です。

日本の支援によってユネスコ・アフリカ地域能力開発国際研究所(UNESCO-IICBA)が実施している「アフリカの角とその周辺国における教員養成開発を通じた平和構築プロジェクト」は、エリトリア、エチオピア、ケニア、ソマリア、南スーダン、ウガンダの6カ国において、質の高い教員養成開発を通じて、生産性が高く、平和を愛する若者の育成に貢献することを目的としています。

期待される成果と活動:

本プロジェクトを通じて、6カ国における中等学校教員約8000名の教員養成開発を実施する予定です。プロジェクト活動には以下のものが含まれます。

- ケニアの首都ナイロビ(2017年4月20-21日)とエチオピアの首都アディスアベバ(2017年6月7-8日)における2回の会合
- 教師ガイドと教材キットの開発
- 東京と広島での研修(2017年8月2-9日)
- 6カ国からの教員養成者の訓練(2017年9月4-8日)
- 6カ国における教員研修のシステム化
- ステークホルダーとの政策対話

日本での研修:

(広島大学教育開発国際協力研究センター(CICE)主催)

中等学校教員、教員養成者、政策立案者を含む各国3名から成る18名が、東京と広島における会合及び研修に参加するために訪日します。

具体的には、文部科学省、国際協力機構(JICA)、関係省庁、ユネスコ第8代事務局長松浦氏への訪問、広島平和記念式典への参加、広島大学CICEでの研修への参加等を予定しています。



アフリカの角とその周辺のプロジェクト実施国



南スーダンの若い女性
©UNESCO-IICBA

アフリカでの教員開発に関する UNESCO-IICBA の取り組み

UNESCO-IICBA (ユネスコ・アフリカ地域能力開発国際研究所) は、アフリカの教員養成と教員政策を強化することを使命として掲げています。

UNESCO-IICBA は、平等な教育機会及び教育の質を保証する上で、教師が最も大きな鍵を握ると考えています。

技術支援(国の状況に合わせたプログラムの提供)、研修(アフリカ地域経済共同体における標準化されたトレーニングの提供)、調査研究(知識の創造、方法論及び技術的支援を提供するための研究)の大きく3つの方法を通して支援を行っている機関です。プログラムの領域としては以下のようなものが挙げられます。

1. 教員政策の立案と教員能力開発
2. 教員養成開発と平和教育による暴力過激主義の防止
3. 女子のための教育の質と適切さの向上
4. 幼児教育
5. 紛争地域における教員養成開発
6. アフリカ地域経済共同体における教員資格の標準化と教員養成カリキュラムの調和
7. 授業、学習、評価における ICT の統合
8. アフリカの教師に関する事柄の研究、出版、提言

近年のプロジェクト:

- ジェンダー応答型教育のための研修
- 教師への支援と教師のやる気に関する研究